

# <医療・介護>モバイル連携システム



日本化薬メディカルケア株式会社



# 会社概要と新宿区地域医療連携チームメンバー

## 【新宿区地域医療連携チームメンバー】

藤本 進	フジモト新宿クリニック	院長
溝尾 明	東京厚生年金病院	地域医療連携総合相談センター長
小原 健志	東京厚生年金病院	
君島 一葉	東京厚生年金病院	
佐藤 廣	佐藤内科小児科医院	院長
福岡 稔晃	四谷クリニック	院長
岡崎 正巳	岡崎医院	院長
迫村 泰成	牛込台 さこむら内科	院長
東 博敏	神楽坂D.Sマイクリニック	院長
秋山 正子	白十字訪問看護ステーション	統括所長
奥村 晃子	白十字訪問看護ステーション	
村本早都子	セコム新宿訪問看護ステーション	所長
大澤 紀子	神楽坂訪問看護ステーション	所長
川原 時子	ケアテラス新宿	代表取締役
鈴木 隆	東電さわやかケア神楽坂	所長
松山 真	日本リック居宅介護支援	市谷事業所
野口 幸一	一般社団法人ホスピタリティ機構	理事長
宮野 茂	日本化薬メディカルケア	事務局

対象区域:東京都新宿区  
「牛込地区と四谷地区」

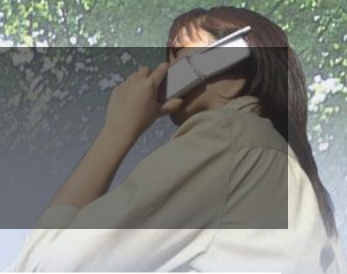


【会社概要】 会社名	日本化薬メディカルケア株式会社 (Nipponkayaku Medicalcare Co.,Ltd.)
代表取締役社長	宮野 茂
設立年月日	2003年(平成15年)1月
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆デイサービスの事業運営</li> <li>◆車椅子を中心とした福祉用具のレンタル及び販売</li> <li>◆デイサービスのコンサルティング事業</li> <li>◆介護従事者育成研修事業</li> </ul>

## 東京都新宿区の状況

- ・一般病棟16+精神病棟1:17
- ・診療所:300以上
- ・在宅療養支援診療所:46  
(2009年)

# モバイルシステム導入の背景



## 在宅医療の需要増

- ✓ 急速に増加する高齢化社会
  - ✓ 単独世帯の急増
  - ✓ 医師、看護師数の不足
- \* 低い在宅死亡率に影響が大きい



行き届かない訪問介護

## 多様化する在宅医療ニーズ

- ✓ 病状の急変時の対応
- ✓ 緊急時の受け入れ病床の確保
- ✓ 24時間体制での医師看護師の存在
- ✓ 重度者への日常生活での繰り返しの介護

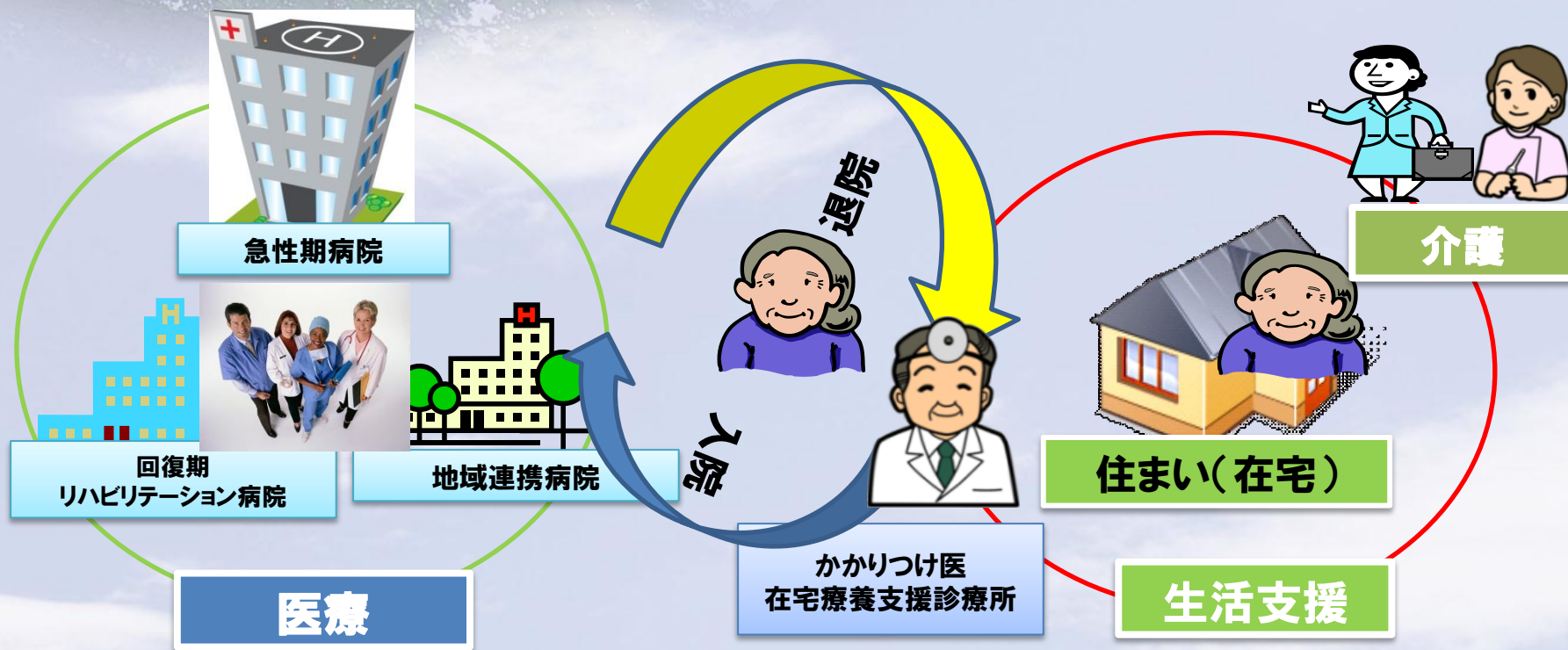


在宅医療への不安

在宅医療や介護サービスをシームレスかつ効率的に  
提供する「地域包括ケア」の実現

# 課題

「医療」と「生活支援」それぞれが別々の情報基盤となっている

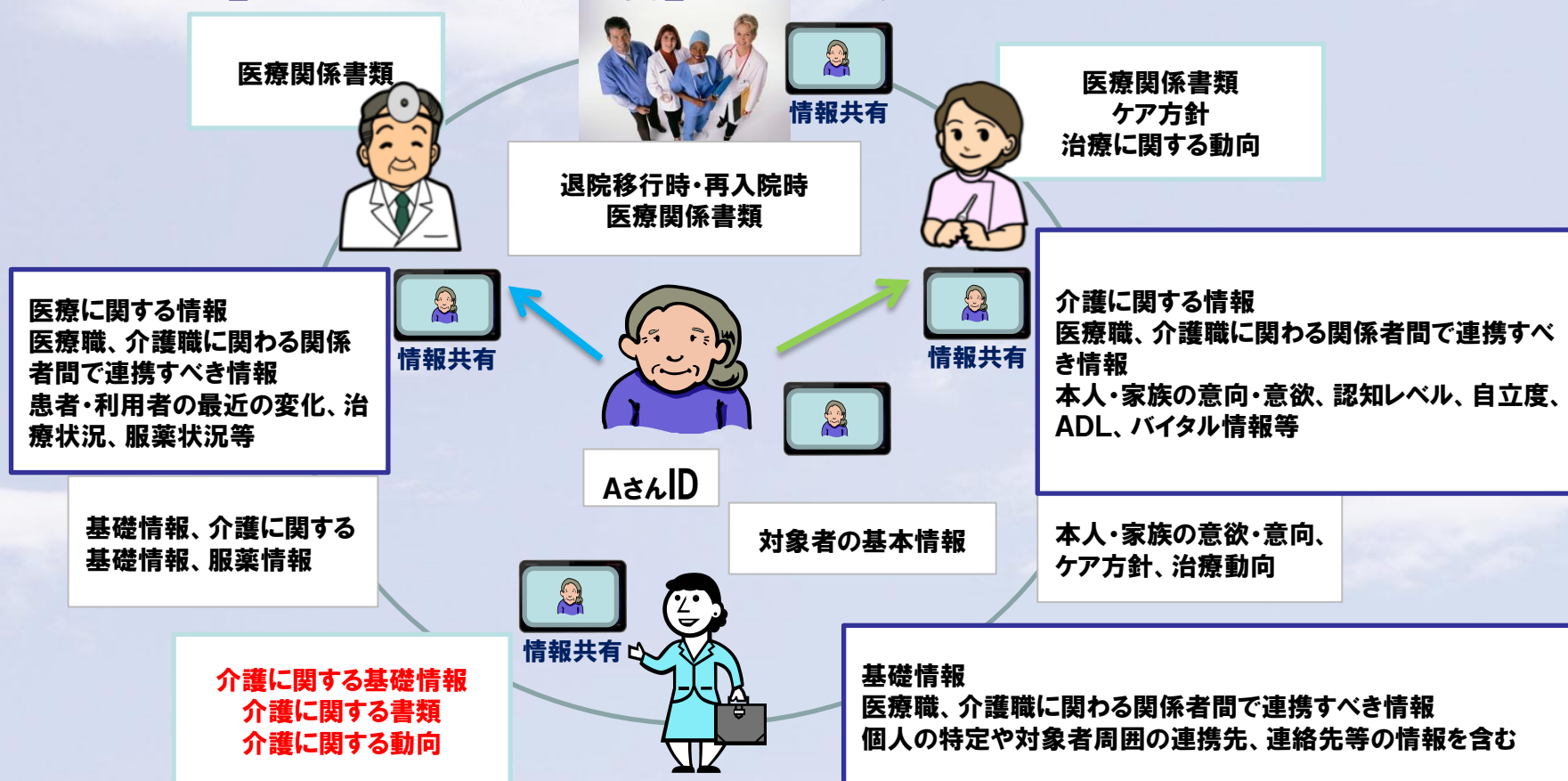


共有情報の共通化が課題！

# 解決の方向性

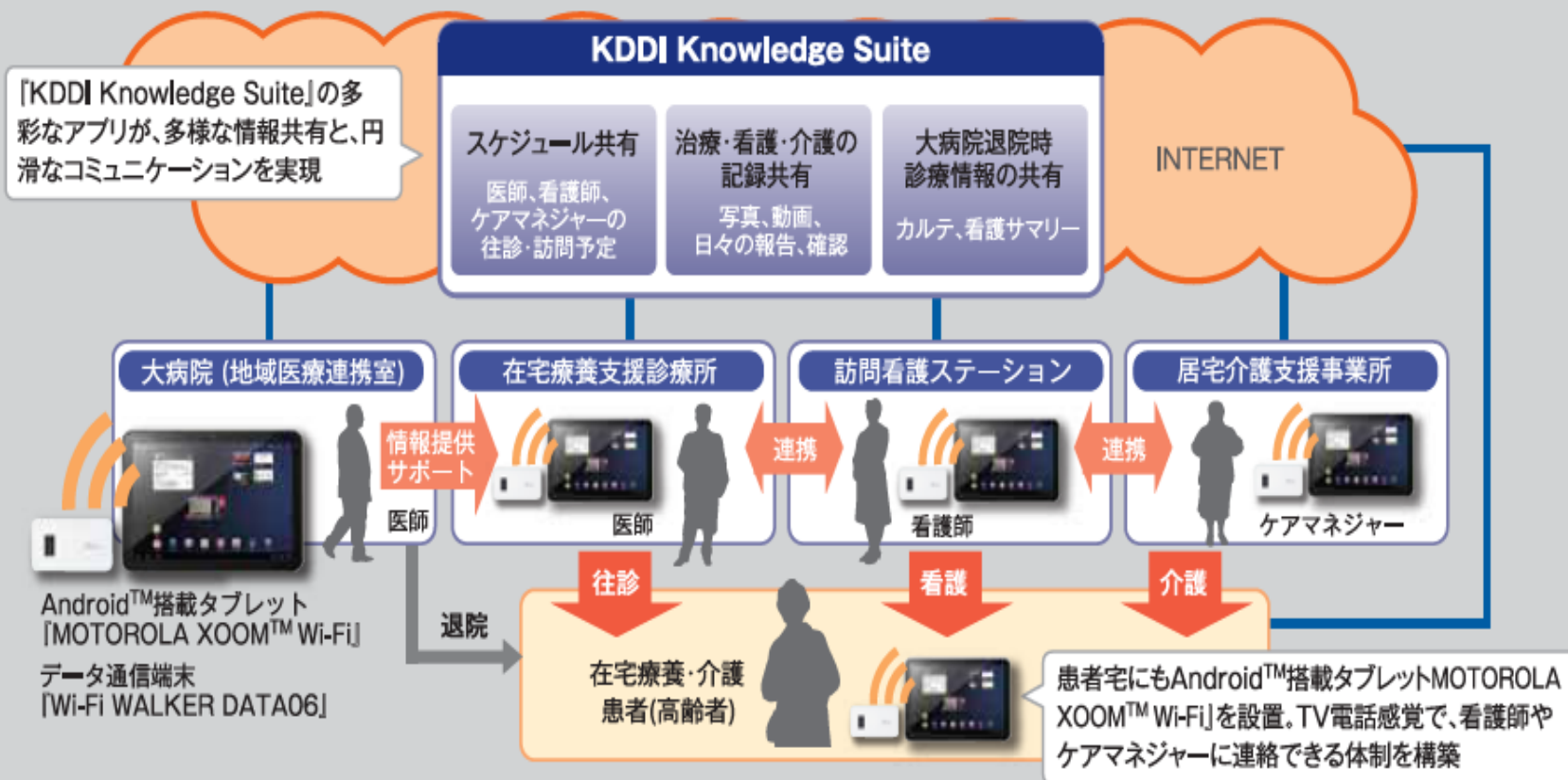
ITタブレットを活用して多職種(医療と生活支援・介護)で共有情報を共通化することにより解決

→「医療」と「生活支援・介護」との連携の円滑化・効率化にも直結



# システムの全体像

新宿区医療介護連携チーム様のAndroid™搭載タブレット「MOTOROLA XOOM™ Wi-Fi」ご利用イメージ (2011年12月時点)



POINT

1

Android™搭載タブレット「MOTOROLA XOOM™ Wi-Fi」は、10.1インチの大画面で情報が見やすく、起動も速く、大容量バッテリーなので、外出先での情報共有を容易に行うことができます。

POINT

2

「KDDI Knowledge Suite」の導入によって、患者の個人情報もセキュアに共有が可能。多彩なアプリで、診療や看護、介護サービスの効率的な連携をサポートします。

# スケジュール共有 (KDDI Knowledge Suite)



患者に対するスケジュールが関係者(多職種)のみに表示され共有することが可能

マイページ スケジュール 部署/グループ メッセージ ファイル メモパッド グループマネージャー

部署/グループ概要 一覧 スケジュール

患者名  
マネジャー システム 管理者  
メンバー数 3 / 4人  
メンバー名

部署/グループ移動  
所属部署  
組織  
部署横断選択  
マイメンバーリスト

予定の登録 自分のスケジュールを表示する

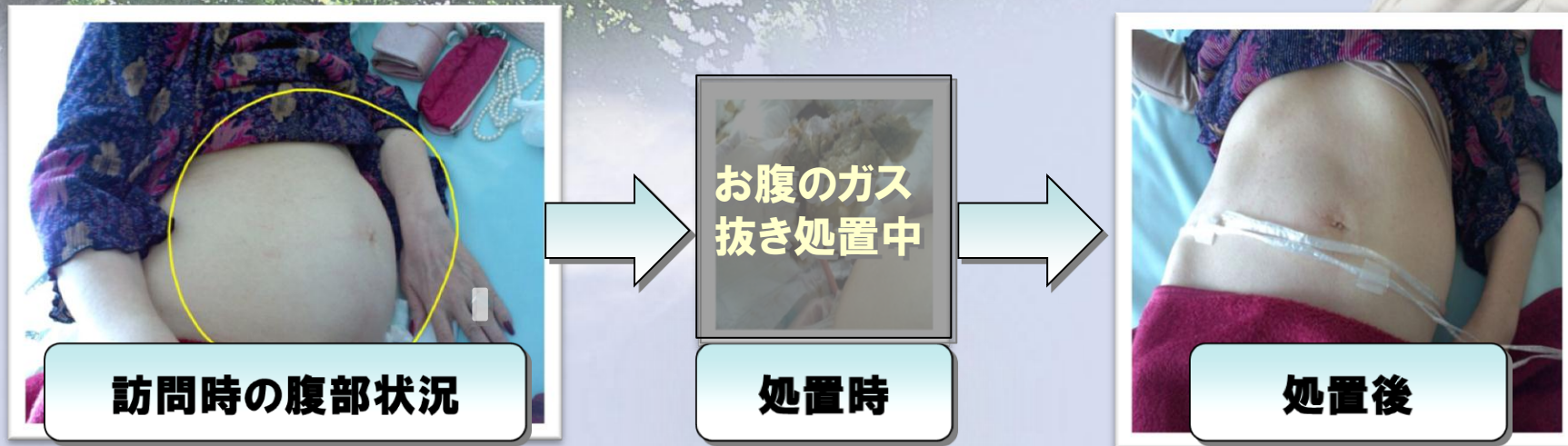
2012/01/03(火)

	01/02(月)	01/03(火)	01/04(水)	01/05(木)	01/06(金)	01/07(土)
 日本化薬メディカルケア株式会社 月	終日 [休] ■ 白十字訪問看護ステーション	終日 [休] ■ 白十字訪問看護ステーション	終日 [休] ■ 白十字訪問看護ステーション	10:00-11:00 [TD] ■ 訪問看護 11:00-12:00 [TD] ■ 訪問看護	19:00-19:30 [その他] ■ 訪問看護	
 日本化薬メディカルケア株式会社	終日 [休] ■ 白十字訪問看護ステーション	終日 [休] ■ 白十字訪問看護ステーション	終日 [休] ■ 白十字訪問看護ステーション		09:00-09:30 [TD] ■ 訪問看護 15:30-16:30 [TD] ■ 訪問看護	
 日本化薬メディカルケア株式会社	終日 [TD] ■ 日本リック年末年始休業日	終日 [TD] ■ 日本リック年末年始休業日	10:15-11:15 [TD] ■ 訪問看護定期訪問			

## ○利点

- ・多職種で連携する相手のスケジュールを一覧で把握  
→報告、連絡、相談のタイミングがつかみやすい
- ・休日の対策を早期から準備できる →年末年始の調整に有効

# 治療・看護・介護の報告と記録の共有 (KDDI Knowledge Suite)



## ○利点：あらかじめ関係職種間でどの内容を共有するか吟味した！！

- 日々の報告・連絡・相談が**時間・場所**を問わず出来る
  - ◇ 訪問時の状況報告、コメント
  - ◇ 薬剤・物品請求
  - ◇ 書類の共有
  - ◇ 静止画での確認(皮膚状態、尿・便、痰・嘔吐物の性状、腹部状態など)



# 大病院・在宅療養支援診療所・訪問看護ステーション・ケアマネジャーとの情報共有(KDDI Knowledge Suite)

共有情報項目	情報発信元	情報の受信先(情報の共有先)
退院時診療情報提供書	大病院(医師)	在宅療養支援診療所・かかりつけ医 訪問看護ステーション
退院時医師サマリー	大病院(医師)	在宅療養支援診療所・かかりつけ医 訪問看護ステーション
退院時看護サマリー	大病院(看護師)	在宅療養支援診療所・かかりつけ医 訪問看護ステーション
診療情報提供書	在宅療養支援診療所・ かかりつけ医(医師)	訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所
訪問看護指示書	在宅療養支援診療所・ かかりつけ医(医師)	訪問看護ステーション
特別訪問看護指示書	訪問看護ステーション 看護師	居宅介護支援事業所
フェイスシート	居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)	大病院 訪問看護ステーション 在宅療養支援診療所・かかりつけ医
居宅サービス計画書		



## ○大病院⇄在宅支援診療所医師⇄訪問看護ステーション⇄ケアマネジャーと連携することの利点

- ・医療者同士が情報を共有していることへの家族は**安心感**があった
- ・リハビリの内容や日々のADL等の状態が把握出来て**早期に介護準備が可能**に
- ・入院中の治療・ケア内容が確認出来て一貫した対応が出来る

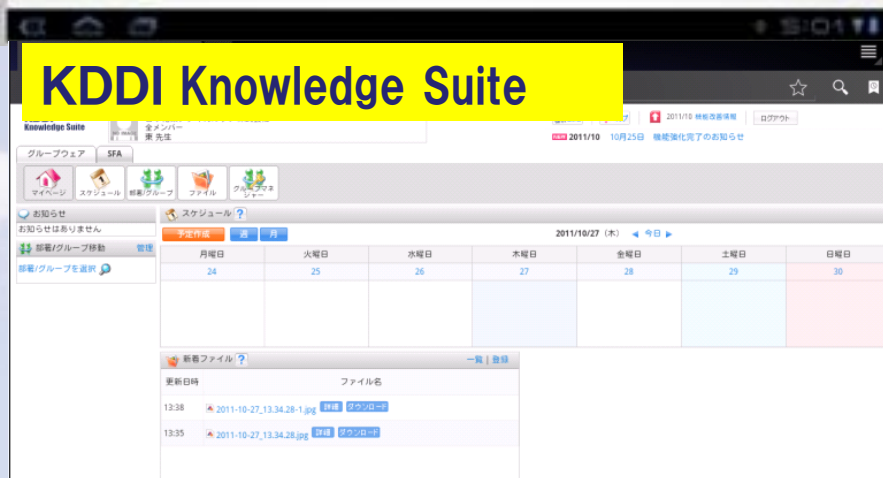
# タブレットへ専用ホーム画面を開発導入 (MOTOROLA XOOM™ Wi-Fi)

操作性を考慮してメニューを限定。また、アイコンも大きく表示させることにより誰でも分かりやすくシンプルに！

## KKSを選択



## ログイン画面が表示される



目的の機能までわずか  
2タッチで利用が可能

# 個人情報保護 (KDDI Knowledge Suite)

多職種の関係者を患者に対して登録。担当する複数の患者に登録が可能。担当外の患者情報を閲覧することは不可

## KDDI Knowledge Suiteユーザ登録状況

患者A(仮)



医師①



医師②



看護師①



ケアマネジャー①



患者B(仮)



医師②



看護師①



ケアマネジャー②



患者C(仮)



医師②



看護師②



ケアマネジャー③



\*自身が担当する患者情報とそこに紐付くユーザのみ共有が可能

# システム導入効果

- ・IT活用により病院から在宅への効率的な移行と医療・介護の**一貫性、継続性が図れた**
- ・利用者・家族の地域で安定して安心した療養と生活を可能とした
- ・医療・介護に関わる**多職種連携の絆を深めた**

『MOTOROLA XOOM™ Wi-Fi』と『KDDI Knowledge Suite』は、高齢社会においてニーズの高まる医療と介護サービスの連携をサポートする大切な役割を担っています。

地域医療連携の重要性は情報共有が鍵。情報共有できることで、今後の医療・介護の発展につなげることが出来ると思います。このような取り組みを新宿区にとどまらず、地域→東京都→全国と展開できれば、今後急増する高齢化社会に対応していけるのではないかと考えます。

